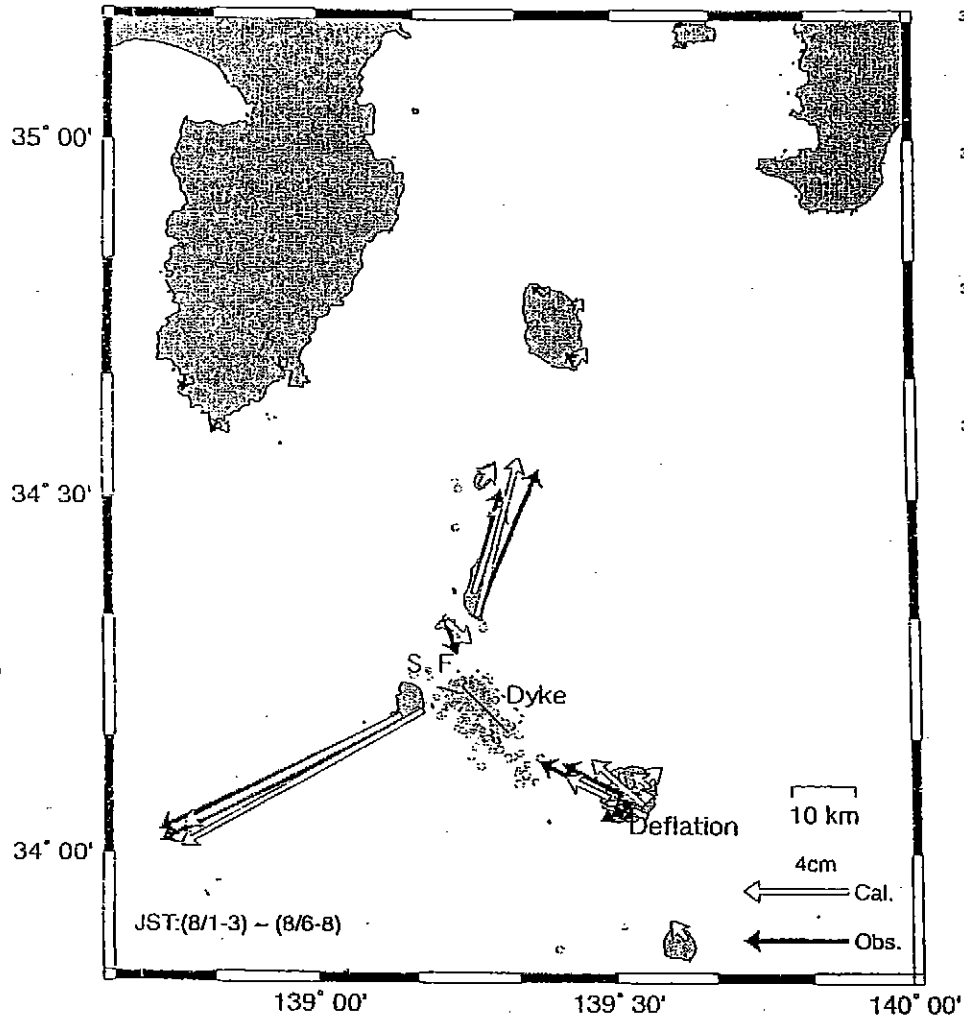
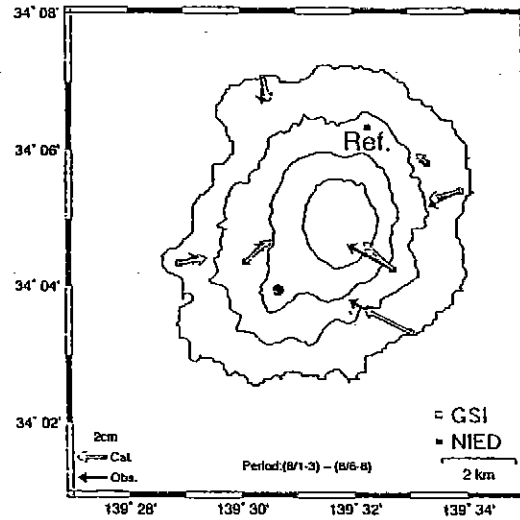


8/1-3 ~ 8/6-8

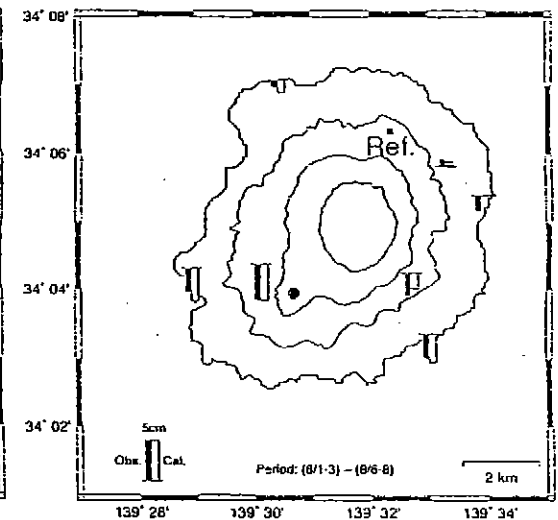
48



三宅島拡大図(水平)



三宅島拡大図(上下)



Deflation source: N34.066 E139.511 Depth 4.9km  $\Delta V 7.2 \times 10^6 m^3$   
 Dyke: N34.173 E139.317 Depth 0.1km L 10km Width 10km  
 Strike 315 Dip 69 Open 0.85m

Shear Fault: N34.237 E139.197 Depth 9.3km L4.3km W5.0km  
 Strike 105 Dip 89 Rake 172 Slip 4.2m

解析には、国土地理院(25点)と防災科研(4点)のGPSデータを使用した。相対変位の基準点は国土地理院の観測点については、山梨大月(93064)、防災科研の観測点は三ノ宮(MKS)を用いている。表示した震源分布は、気象庁の統合データ処理の結果(8/2-8/7)を用いている。